

造船造機統計（基幹統計） 造機調査概要

1. 調査の目的

造機の実態を明らかにすることを目的とする。

2. 調査の時期

毎四半期末現在により行う。

3. 調査の対象及び調査事項

調査の対象

舶用機関等の製造又は修繕に常時 10 人以上の従業員を使用している工場

調査事項

次に掲げる舶用工業製品を製造又は修繕したもの。

舶用タービン、火花点火機関、ディーゼル機関、船外機、舶用ボイラ、補助機械、操だ装置、操船装置、係船荷役機械、軸系及びプロペラ、航海用具、錨・錨鎖、自動化機器

4. 調査結果の公表

本調査の調査結果は、毎四半期「造機統計四半期報」により公表している。

なお、造船造機統計における造船調査の調査結果は、毎月「造船統計月報」により公表している。

また、平成 21 年 3 月分までは「造船造機統計月報」を参照されたい。

5. 用語の説明

出力……出力はすべて定格であって内燃機関は制動馬力、蒸気機関は実馬力、蒸気タービンは軸馬力である。